

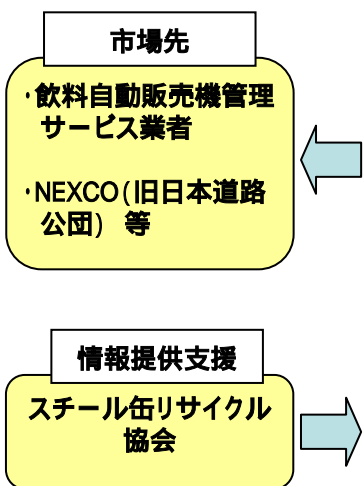
地域	愛知県名古屋市	認定日	平成19年7月12日	4 - 19 - 056
事業分類	製造(一般機械)	テーマ分類	リサイクル	

事業名: 空缶・空ペットボトル等の回収率を上げる多機能回収ボックスの製造・販売事業

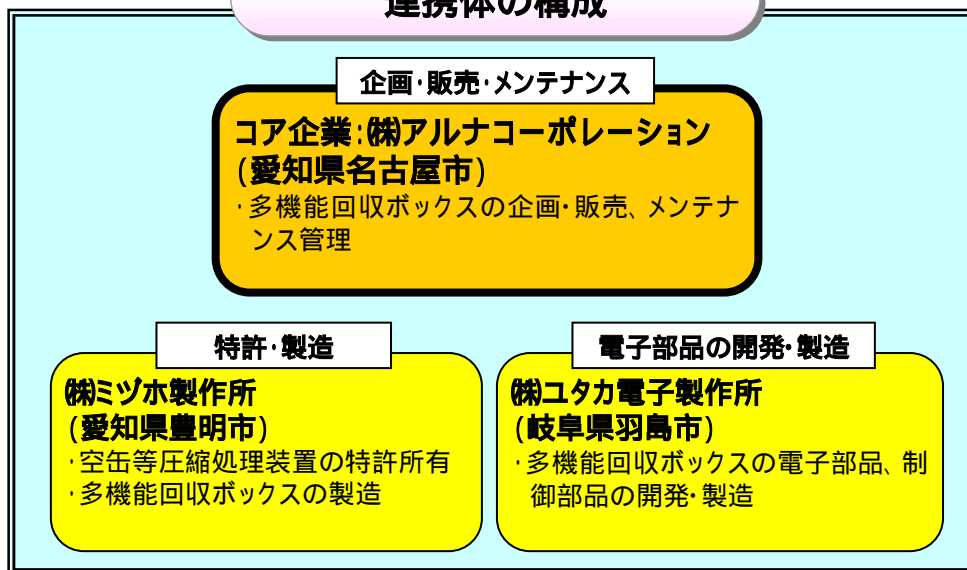
事業概要(新規性、市場性等)

- ・本事業は圧縮・減容機能、デポジット機能、投入物識別機能など多機能を持ち、コンパクトかつ低価格な回収ボックスを製造し、飲料自動販売機を管理しているサービス業者等に販売する事業。
- ・圧縮・減容機能により缶・ペットボトルを約1/3に減容し、効率的に空缶・空ペットボトル等を保管することができ、収集運搬費用及び処理費用を抑制することができる。
- ・デポジット機能を有しており、投入された容器のメーカーや種類を識別し、10円キャッシュバックをすることにより回収率が向上し、環境美化に役立つ。
- ・電源はAC100Vで使用が可能であり、本体サイズもコンパクトで省スペース化を実現。
- ・多機能回収ボックスの設置場所は学校、工場、ホテル、高速道路のPA・SAなど。

事業推進体制



連携体の構成



支援予定メニュー

補助金



連携のきっかけ、特徴

- ・コア企業である(株)アルナコーポレーションは他社が保有していた「空缶等圧縮処理装置」の特許を買い取り、事業化することになった。事業化にあたり、他社製品を調べたところ、本体が大きく重い 価格が高い 故障が多い等の問題があった。
- ・このような問題点を解消するため、コンパクトで低価格な製品にデポジット機能等を付加することにより空缶・空ペットボトルの回収率の向上や環境美化に役立つ製品の開発を進めた。
- ・当初は(株)ミヅホ製作所と(株)ユタカ電子製作所が部品の一部を製作し、(株)アルナコーポレーションが回収ボックスの組立てを行っていたが、利用者からの要望がより高度になってきたことから、連携体である(株)ミヅホ製作所が特許を買い取り、製造・組立てを担当することになった。
- ・(株)ミヅホ製作所は日本車輛の下請けとして鉄道車両の内装を手がけており、多品種・少ロット製作の技術・ノウハウを活用し、効率よく製品の製造が可能となった。
- ・また、(株)ユタカ電子製作所は電子部品の提供だけではなく、保有するカラー識別に関する技術を用いた低コストで信頼性の高いカラーセンサーの開発を行い、回収ボックスの多機能化を進めた。
- ・今後は、本事業製品の認知度を高めるため、飲料自動販売機管理サービス業者、NEXCO(旧日本道路公団)等へPR活動を行い、販路拡大を図っていく計画である。

コア企業の会社概要

企業名・代表者	株式会社アルナコーポレーション 代表取締役社長 丸山 博司	
所在地	愛知県名古屋市緑区大高町大根山14-150	
創業	昭和38年10月	
資本金・従業員数	2,000万円	15名
業種	金属製建具工事業	
TEL	052-623-8111	
FAX	052-623-3208	
ホームページ	http://www.a-alna.co.jp/	
e-mail	alna@a-alna.co.jp	

PR等その他の情報